

2018年12月10日

21世紀金融行動原則、国際長寿センター 長寿社会ライフスタイル研究会 共催

セミナー「地域で認知症の人を支え、高齢者の地域参加を進める企業の役割」のご案内

超高齢社会を迎えている日本において、地域をどのように作っていくのかが大きなテーマとなっています。そして、認知症の人もふくめて課題を抱える人々をさまざまな立場の機関、企業、個人がそれぞれできることを持ち寄ってネットワークを作り支援をしていくことが求められています。

そこで、金融機関約 270 社が参加する 21 世紀金融行動原則（持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則）と世界 17 カ国の国際長寿センターアライアンスの一員としてプロダクティブ・エイジングを進める国際長寿センター（日本）の共催により、本セミナーでは、地域で高齢者を支援し新しい地域を作っている企業関係者と地域包括ケアを進めている行政担当者を交えて、これからの日本の地域の課題を解決し、どのように活力のある高齢社会を作っていくのかを考えます。

記

1. 開催日時：2019年1月15日（火）14：00～16：30
2. 会 場：ホテルメルパルク東京 4階「孔雀」（住所：東京都港区芝公園 2-5-20）
最寄駅：地下鉄都営三田線芝公園駅、都営浅草線大門駅
3. 参加費：無料
4. 定 員：80名程度
5. 申込方法：申込フォーム（<https://business.form-mailer.jp/fms/2f701e0373457>）
にアクセスして、必須項目を入力してください（推奨）。右の QR コードからもアクセス頂けます。
申込フォームにアクセスできない場合は、下記連絡先宛に、メールの件名を「1/15 開催セミナー参加希望」としていただいた上で、所属機関の名称、参加者氏名、部署・役職、お電話番号をご連絡ください。
6. 申込締切：2019年1月10日（木）12：00



以上

<連絡先>

持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21世紀金融行動原則）事務局

（一財）地球・人間環境フォーラム内

E-mail：kankyo_kinyu@gef.or.jp / TEL：03-5825-9735 / FAX：03-5825-9737

URL： <http://pfa21.jp>

21 世紀金融行動原則、国際長寿センター 長寿社会ライフスタイル研究会 共催

セミナー「地域で認知症の人を支え、高齢者の地域参加を進める企業の役割」

日 時： 2019 年 1 月 15 日（火） 14：00～16：30

会 場： ホテルメルパルク東京 4 階「孔雀」

～プログラム～（敬称略）

進 行 大上 真一（長寿社会開発センター 国際長寿センター室長）

<行政報告>

地域包括ケアの現段階と民間企業に求めるもの

石井 義恭（厚生労働省 老健局総務課課長補佐）

<報告>

1. 認知症の人にやさしい金融業、地域の中の金融業とは ー金融業界の取組みー

金井 司（三井住友信託銀行フェロー役員 チーフ・サステナビリティ・オフィサー）

2. マンション住民の高齢化と認知症の人への取組み ーマンション管理業の取組みー

田中 昌樹（マンション管理業協会調査部次長）

3. 「セーフティステーション」活動を通じた地域高齢者支援 ーコンビニ業界の取組みー

堂本 敏雄（日本フランチャイズチェーン協会 CVS セーフティステーション活動推進委員会委員長）

<さまざまな取り組みと課題、展望>

4. 地域の課題解決に向けた企業の取組み ー事例と方向性ー

斉藤 徹（電通 ソリューション事業部ソリューションディレクター）

5. 地域の課題解決に向けた自治体・地域の取組み ー事例と方向性ー

服部 真治（医療経済研究機構 研究部主任研究員 兼 研究総務部次長）

<シンポジウムのまとめとコメント>

金井 司+斉藤 徹+服部 真治

メルパルク東京へのアクセス



会場：メルパルク東京 4階「孔雀」
〒105-8582 東京都港区芝公園 2-5-20 【TEL】 03-3433-7211
<https://www.mielparque.jp/tokyo/access/>

最寄駅：JR（山手線・京浜東北線）浜松町駅北口または南口から徒歩約8分

モノレール(羽田空港直通) 浜松町駅北口から徒歩約8分

都営地下鉄三田線（東急目黒線乗入）芝公園駅 A3 出口から徒歩約2分

都営地下鉄浅草線（京浜急行・京成乗入）都営地下鉄大江戸線 大門駅

A3 出口から徒歩約4分

A6 出口から徒歩約4分

A1 出口から徒歩約5分